

ふるさと大内だより

# 鹿狼

～歴史の里 大内～

令和5年 5月発行  
第158号(通算541号)  
編集発行  
大内地区協議会  
981-2501  
丸森町大内字横手82-1  
電話 79-2004  
大内の人口と世帯数(3月末現在)  
人口:2080人 世帯数:819戸

## 5月の行事予定

- 1日(火) 行政区長定例会
  - 6日(土) 立夏(暦の上では夏)
  - 8日(月) 民生児童委員定例会
  - 11日(木) 春の交通安全運動期間(20日まで)
  - 14日(日) 母の日
  - 21日(日) 小満(草木が繁はじめる頃)
  - 24日(水) 議会懇談会(青葉コミュニティセンター)
  - 29日(月) 議会懇談会(大内まちづくりセンター)
- ※新型コロナウイルス感染予防対策のため変更になる場合があります。

## 血圧計ありがとうございます

丸森ロータリークラブ様より上腕式血圧計を頂きました。大内まちづくりセンター事務所前に取扱説明書とともに設置してありますので日ごろの健康維持、体調管理等にご活用ください。



## 大内地区協議会 運営委員会開催

4月13日(木)に協議会運営委員会が開催されました。内容は定例総会の提出議題についてです。

- ① 令和4年度事業報告及び収支決算報告の承認について
- ② 令和5年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

活発な意見が交わされ提出議案は可決承認されました。

定例総会は4月27日(木)に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染予防対策のため書面議決総会となりました。結果については次回のふるさと大内鹿狼でお知らせ致します。





## 協議会 地区振興部会 大内観光マップリニューアル作業中

協議会地区振興部会では、以前作成した大内観光マップの見直しをしています。その一環で大内地区にある猫碑の調査をしました。養蚕の盛んだった丸森町では蚕を食べてしまうネズミを退治する猫を家族の一員として大切に、たくさんの供養碑が建てられました。大内地区にも数多くあり、今回は青葉方面を確認してきました。石碑群として目立つものもあれば場所を知らないとわからないものなどさまざま、意外と知らない郷土の歴史を垣間見た一日でした。

分かりづらいですが右の写真は足をそろえて左側を向いてシュッと立っている猫の線画が彫られた石碑です。



### ニュースポーツ用具の貸し出しをしています

大内地区協議会ではニュースポーツ用具の貸し出しをしています。今回紹介するのはビーンボウリングです。ボウリングのピンの配置を簡略化したもので、ボウリングと同じような遊び方ができます。少し場所を取りますが、ボールがピンを弾く音はとても爽快です。

お茶飲み会やレクリエーション等にご利用ください。



### 施設使用簿が新しくなりました

大内まちづくりセンターの各部屋に設置してある施設使用簿が新しくなりました。施設をご利用の際は記入をよろしくお願ひします。



### 五月雨をあつめて早し最上川！ ～松尾芭蕉～



～皐月 山屋敷 平田喜一郎さんより寄稿～

この最上川は山形県西吾妻山系を水源に、米沢、飯豊、寒河江、尾花沢、戸沢等の市町村を流れ酒田港に入り日本海に注ぐ全長 229 km 県内のみを流出する川としては国内随一で、東北では北上川 249 km、阿武隈川 239 km に次ぐ大河である。流域には「民謡、最上川舟唄」「最上川芭蕉ライン舟下り」等が有名です。松尾芭蕉は江戸時代前半の俳人で、寛永 21 年（1644）に伊賀の国（現三重県伊賀市）に生まれ、元禄 2 年（1689）45 歳の時江戸を出て奥州、出羽、北陸の道を旅し、2 年後に江戸に戻り、150 日間の大旅行記「奥の細道」が有名です。「この道や行く人なしに秋の暮」「閑さや岩にしみ入る蝉の声」「夏草や兵どもが夢の跡」「古池や蛙飛びこむ水の音」等数多くの名句を残し元禄 7 年（1694）10 月 1 日（51 歳）で（今から 329 年前）亡くなっています。

（日本地図帳、文学辞典による）





## 生涯学習推進協力員だより 晴れたり曇ったり 岩城南平 古川洋子

今年の春の訪れは例年より早く、我が家の桜も散ってしまった。4月9日、友達の発案で3人でドライブに出かけた。気持ちがワクワクと子供みたいで自分でもちょっとおかしくなってしまった。七ヶ宿の水芭蕉を目的地に出発。周りの景色が葉桜から新緑に変わってきている。七ヶ宿の道の駅に着いた時には桜が満開で桜の見事さと1300本の木の迫力に感動した。そこから水芭蕉を見に山形方面に向かって行くと、先程までの青空が灰色になり道の両脇が薄っすらと雪が積もっている。道路は除雪されているもののこの時期の雪にビックリが止まらない。目的地に着き車から降りたものの、寒くて寒くて水芭蕉どころでなく直ぐに車に乗り込んでしまった。私は2人に「改めて黒佐野の水芭蕉を見てください。」と言った。丸森に戻ったら晴天で、季節の変化に我々3人の人生も天候と同じで何があるかわからない晴れたり曇ったり。おしゃべりもいったりきたりとりとめもない。でも何気ないこのおしゃべりが心身ともにリフレッシュになり、明日も「頑張ろう。」と思える楽しいドライブになった。



## 第41回大内ゴルフ愛好会コンペ開催



4月2日(日)、宮城野ゴルフクラブにて参加者23名によるゴルフコンペが開催されました。いよいよゴルフシーズンの到来、当コンペはいつも天気恵まれていたのですが今回はちょっと肌寒いなかでのプレーとなりました。しかしプレーが始まると白熱した順位争いが展開されました。今回はハンディキャップの見直しが行われネットスコア(実際のスコアからハンディキャップを差し引いたもの)が拮抗すると期待しておりました。優勝は南伊手の目黒敏博さんが獲得されました。また、準優勝とベストグロス賞は谷地川の半沢一雄さんがその実力を発揮されました。春、秋、春の三連覇がかかっていた中山の目黒知巳さんは残念ながら今回は達成できませんでした、秋大会からのリベンジに期待したいところです。今年還暦を迎えられた山屋敷の佐藤健一さんに厄難消除、身体堅固を祈願した等身大のお札が愛好会一同より贈呈されました、今後の益々のご健勝をご祈念いたします。また、今回より田林の浅田孝則さん、下町の阿部正彦さんの2名が新規入会されました、これからのご活躍が期待されます。いままでコロナ禍で控えていた表彰式後の懇親会も松寿司様で実施いたしました。お酒が入るにつれていつもながらのゴルフ自慢に花が咲き楽しい時間を過ごさせていただきました。次回コンペは11月5日(日曜日)の予定です、ゴルフのお好きな方は是非ご参加ください。(新規に入会を希望されるかたはお知り合いの会員の方にお話してください) 上位成績は以下の通りです。

順位	氏名	グロス	ハンディ	ネット	使用ティー
優勝	目黒敏博	87	23	64	レギュラー
準優勝	半沢一雄	85 (BG)	19	66	//
第3位	石川賢治	102	35	67	//
第4位	阿部和弘	88	20	68	//
第5位	佐藤幸治	93	23	70	//
第6位	荒 郁夫	93	23	70	//
第7位	富倉 守	86	15	71	//
第8位	石田 寛	101	30	71	//
第9位	寺島嘉範	91	19	72	//
第10位	菊地 隆	90	17	73	//





みんなの文芸（投稿作品）

【短歌】

七夕 半澤ミヨシさん

今日は日も良い 天気も良い

お花見に行った まばゆい桜

みんな笑顔 金の要らない幸せ



【川柳】

「年」岩城南平 矢吹楯雄さん

食って寝てそれが仕事となるお年

年毎に仮面はがれて地にかえる

卒寿越え牛の歩みで白寿まで



保育所だより

《笑顔いっぱい今年度もスタートしました》

4月5日(水)に新入所児1名を迎え入所・進級式を行いました。今年度は、ぞう組5歳児5名、4歳児3名。ぱんだ組3歳児4名、2歳児4名。うさぎ組2歳児3名、0歳児1名の計20名でスタートしました。子ども達は、入所、進級した喜びでいっぱいのようなようでした。

天気の良い日には、戸外で元気に遊ぶ子ども達の声が響き渡っています。



〈うさぎ組〉  
大好きなすべり台を滑って遊んでいます。



〈ぱんだ組〉  
図鑑を見て、同じ物が載っているか探しています。



〈ぞう組〉  
ブランコに乗って春の風を感じているところです。

五月のゴミ収集日

資源 ゴミ

- 燃やせる「リ」……火曜日・金曜日
- 燃やせない「ロ」……三日(水)
- 容器包装プラスチック……木曜日
- びん類……一日(月)
- その他プラスチック……八日(月)
- 缶類……十五日(月)
- ペットボトル……二十二日(月)
- 紙類・衣類……十日(水)・二十四日(水)

※使用済み乾電池は、まちづくりセンター事務局にお声がけください。乾電池以外のものは回収できないので、分別方法を確認し指定された曜日に地区の収集所に出してください。



作品等を投稿しませんか？

短歌・川柳・俳句など趣味の作品や活動団体の参加者募集など大内地区の皆さんにお知らせしたいことをまちづくりセンターにお寄せ下さい。  
締切は毎月二十日頃まで。趣味の作品についてはペンネーム投稿でも大丈夫です。お待ちしております。

